



「みのかも元気 いきいきプラン 21」では

歯・口腔の健康づくりを支援します

市では、「健康日本21」および「ヘルスプランぎふ21」など、国や県の健康計画に基づいて、「みのかも元気 いきいきプラン 21」(2003年度～2012年度)を策定しました。この計画の柱の一つとして、「歯の健康」があります。

「ここでは、市民一人ひとりが歯・口腔の健康づくりに取り組めるよう社会全体で支援する方策を提示しています。そして、現在、各種団体や関係機関との連携を図り、市民の参加を得ながらさまざまな事業に取り組みつつ、計画を推進しています。市民の皆さんには、いろいろな方法で計画の推進状況をお知らせしていきます。

みんなで、生涯を通じて自分の歯・口腔を健康に保ち、笑顔で元気な生活が送れるよう協力・連携していきましょう。



【歯の健康】 歯の健康を保つため、歯周疾患予防に力を入れよう！

●健康パワーアップ宣言！

- ◆歯周疾患について正しい知識を身に付けよう
- ◆「かかりつけ歯科医」を持ち、定期的に歯科健診を受けよう
- ◆歯や歯ぐきを自分でチェックしよう
- ◆正しい歯磨き方法を実践し、必ず食後と寝る前に歯を磨こう
- ◆甘い食べ物・飲み物を取り過ぎないようにしよう



●みんなの健康づくりをバックアップ！

- ◆広報・ホームページなどによる歯周病予防教室、歯周疾患健診など歯の健康に関する事業の情報提供
- ◆歯周疾患健診の推進
- ◆定期的な歯科健診の実施(バースディ健診、家族歯科健診など)
- ◆「かかりつけ歯科医」を持つことの普及など

●数値目標 ～レベルアップ～

	目標項目	対象	現状値	目標値
健康指標	○60歳で24本以上歯を有する人の割合の増加	55～64歳男性	51.0% (60歳代)	65%以上
		55～64歳女性	51.9% (60歳代)	65%以上
行動指標	○歯周疾患健診受診率の増加	35～50歳代	5.3%	10%以上
	○定期的に歯科健診を受ける人の割合	成人	36.1%	45%以上
環境指標	○歯の健康に関する相談、健診実施機会の増加	成人	—	増加